2026年6月25日

新型 Audi A6 / A6 Avant を発売：
エレガントかつスポーティ、効率性とパフォーマンスを両立

- 新型 Audi A6 は内燃機関モデルとしてアウディ史上最も優れた空気抵抗係数 Cd 値 0.23（セダン）を達成
- 最新の MHEV plus テクノロジーにより部分的電動走行と燃費向上を実現
- MMI パッセンジャーディスプレイや高解像度ライティングを全車標準装備し、プレミアムアッパーミディアムセグメントに相応しいデジタル体験を提供

アウディ ジャパン（東京都品川区、ブランド ディレクター：ウルフ ディルケスマン）は、プレミアムアッパーミディアムセグメントのセダンおよびステーションワゴンの新型 Audi A6 / A6 Avant を本日より全国のアウディ正規ディーラー（126 店舗、現時点）を通じて発売します。

新型 Audi A6 シリーズは、Audi A6 の伝統であるフォーマルな品格に、クーペ 4 ドアのようなエモーショナルな要素を融合させた、アウディ史上最もエレガントなプレミアムアッパーミディアムセグメントのセダン／ステーションワゴンです。最新の電動化技術である MHEV plus を全モデルに搭載し、デジタルマトリクス LED ヘッドライトや MMI パッセンジャーディスプレイなどの先進装備を標準化することで、このセグメントにおける卓越した価値を提供します。

エクステリア：エレガントかつスポーティなデザインと卓越したエアロダイナミクスを両立
新型 Audi A6 は、ロングノーズとロングホイールベースによる伸びやかなプロポーションが特徴です。ソフトなサーフェスとはっきりとしたダイナミックな線で構成されたボディは、削ぎ落とされたアウディ特有のデザイン言語により、エレガンスとスポーティさを完璧に融合させています。セダンボディの Audi A6 は、ウィンドウ上部から流れるルーフラインのカーブがリヤエンドのエッジまで流れるようにつながり、独自のプロポーションによってプレステージ感を演出します。ステーションワゴンタイプの Audi A6 Avant では、フラットでストレッチされたキャビンがプログレッシブな印象を醸し出しています。伝統を受け継ぐビジネスセダンとして、新型 Audi A6 はその確かな進化の中に際立つ個性を感じさせます。

フロントエンドは、低くワイドに構えた大型シングルフレームグリルと、スリークでスリムなヘッドライト、そして際立った位置に配置されたアウディのフォーリングスが調和し、精悍で存在感のある表情を作り出しています。その美しさの背景には、洗練されたエアフローコンセプトが存在します。フロントの空力性能において重要な役割を担うサイドエアインテークは、形状と機能の双方から最適化され、フロント両端に配置されたエアカーテンがより優れた空気の流れを実現するとともに、力強い印象を強調します。さらに、フロントバンパーのフロントスポイラーは、フロントアクスルのリフトを軽減し、アンダーボディのパネルとともに車両下部の空気の流れを緻密に制御します。

リヤエンドにおいても、伸びやかでわずかに上向きになったシルエットが、格調の高さを演出しています。また、ヘッドライト同様に薄くシャープなデザインを採用した 2 つのリヤライトと、その下に広がる一体型のライトストリップがワイド感を強調し、新型 Audi A6 に圧倒的な存在感と洗練された印象を与えています。

新型 Audi A6 の卓越した空力性能には、ノッチバックの特別な形状をはじめとするリヤの造形が大きく寄与しています。テールゲートに施された鋭いカーブとその手前のくぼみは、最適な気流の剥離（ストール）を生み出し、高効率な空力特性を実現します。これに大型で幅の広いディフューザーを組み合わせることで、リヤアクスルのリフトと空気抵抗（ドラッグ）の間に理想的なバランスを確保し、ドライビングダイナミクスを向上します。さらにフロントのエアカーテンや、跳ね上がる車両後端のデザインをはじめとする徹底したエアロダイナミクスの最適化により、空気抵抗係数（Cd 値）はセダンが 0.23、Avant は 0.25 という、アウディの内燃機関モデル史上、最も優れた数値を達成しています。

インテリア：アウディの最新のデザインフィロソフィーを体現
インテリアは、乗員のニーズを第一に考えたヒューマンセントリックなデザイン思想に基づき、アウディの最新デザインフィロソフィーを体現しています。MMI パノラマディスプレイを中心としたデジタルステージは、左右のドアとインパネをつなぐソフトラップデザインによって、より広々とした空間を創出しています。新型 Audi A6 は 11.9 インチのバーチャルコックピットと 14.5 インチの MMI タッチディスプレイに加え、助手席用の 10.9 インチの MMI パッセンジャーディスプレイを全車に標準装備しました。また、新型 Audi A6 は、広い後席ヘッドルームを確保しており、デザイン性と快適性を高次元で両立しています。さらに、オプションであるアンビエントライティングプロ／ダイナミックインタラクションライト／フロントヘッドレストスピーカーを含む MMI experience pro パッケージを追加することで、視覚的なドライバーサポートと臨場感溢れるサウンド体験が実現し、より快適で上質な室内空間を創出します。

MHEV plus と俊敏なシャシーテクノロジー
新型 Audi A6 のパワートレインは、セダンと Avant のそれぞれに 150kW（204PS）を発揮する 2.0 ℓ TDI quattro と 200kW（272PS）を発揮する 2.0 ℓ TFSI quattro の 2 種類の設定で、ともに 7 速 S トロニックに quattro 四輪駆動を組み合わせています。また、最新の 48V マイルドハイブリッドシステムの MHEV plus システムを搭載して走行性能と効率性を高め、CO2 排出量を低減します。発信や追い越しの際には最大 18kW（24PS）の電力アシストと 230Nm の追加トルクを提供し、減速時には最大 25kW の回生エネルギーが得られます。また、低速走行時や駐車時では部分的電動走行を可能にして燃費向上を実現しています。

走行性能においては、トーションバー、ステアリングギア、コントロールアームブッシングなどの構成部品を先代モデルよりも硬めに設計しました。これにより、ステアリングレスポンスの向上と正確かつシャープなハンドリングに寄与します。サスペンションは前後ともに 5 リンク式を採用しています。新たに追加されたオプションのアダプティブエアサスペンションを装着すると、車高や減衰力の調整して、ダイナミックな走りとプレミアムセグメントに相応しい上質な乗り心地を提供します。また、オプションのオールホイールステアリングを選択することで、最小回転半径を 5.4m まで小さくし、市街地での優れた取り回しと高速走行時の安定性を両立します。

高解像度ライティングと最新のアシスタンス機能
新型 Audi A6 には、最新のマイクロ LED 技術を採用したデジタルマトリクス LED ヘッドライトおよびデジタル OLED リヤライトを標準装備しています。デジタルマトリクス LED ヘッドライトには 48 個の LED セグメント、デジタル OLED リヤライトには左右それぞれ 198 個のセグメントが装備され、高度なパーソナライゼーションと高精度なライティングを実現します。MMI を通じて、8 通りのライティングパターンから選択することが可能です。また、カミングホームおよびリービングホーム時のアニメーションは 3 パターンから選択でき、車両前方にアニメーションを投影します。

運転支援システムも大幅に進化しました。アダプティブクルーズアシストプラスには、新たに高速道路における車線変更アシスト機能が追加されました。ウィンカー操作により車両が周囲の状況を確認し、可能な場合はハンドリング操作をアシストします。また、パークアシストプロには、狭い道などで後退が必要な際、車両が直前に通ったルートを最大 50m まで正確に戻る操作を自動で行う「リバースアシスト」、過去の駐車操作を最長 200m まで記憶し、以降は車両が自動で駐車を行う「メモリー機能」、および縁石などの低い障害物がホイールに接近した際にワーニングを表示し、ホイールの損傷を防止する「カーブストーンアシスト」など、最新の機能でドライビングをより快適にしています。また、走行状況や学習したドライバーの好みに基づき、最適な走行モードを車両が自動で選択するアウディドライブセレクト アシスタントは、アダプティブエアサスペンションをオプションで選択すると使用できる機能で、今回新しく導入されました。

パーソナライゼーション
新型 Audi A6 では、S モデルや RS モデルで導入初期に提供していた Audi exclusive のインテリアオプションからバイカルブルー、ネオジムゴールド、ジンジャーホワイトといった新しいカラーがラインナップに加わり、また、エクスクルーシブインテリアエレメンツ、エクスクルーシブレザーステアリングブラック、エクスクルーシブレザーシートも選択可能です。さらにカスタマイズオプションも充実しています。ポリマー分散型液晶（PDLC）技術を用いたスマートパノラマガラスルーフは、電圧操作によりガ

ラスを透明から不透明へ瞬時に切り替え可能となり、Audi A6 では 6 セクション、Audi A6 Avant では 9 セクションに分割して個別に制御することができます。

モデル	エンジン	トランスミッション	駆動方式	ステアリング	車両本体価格（税込）
A6 200kW TFSI quattro	2.0ℓ 直 4 ガソリンターボ (272PS/400Nm)	7 速 S トロニック	quattro	右	8,850,000 円
A6 150kW TDI quattro	2.0ℓ 直 4 ディーゼル ターボ (204PS/400Nm)	7 速 S トロニック	quattro	右	8,980,000 円
A6 Avant 200kW TFSI quattro	2.0ℓ 直 4 ガソリンターボ (272PS/400Nm)	7 速 S トロニック	quattro	右	9,270,000 円
A6 Avant 150kW TDI quattro	2.0ℓ 直 4 ディーゼル ターボ (204PS/400Nm)	7 速 S トロニック	quattro	右	9,400,000 円

フォルクスワーゲン グループ ジャパン株式会社
アウディ ジャパン 広報部

アウディ ジャパン プレスサイト
http://www.audi-press.jp/

報道関係者お問い合わせ：
https://audi-press.jp/contact/

お客様問い合わせ：
アウディ コミュニケーション センター
0120-598106

アウディについて

アウディは、インテリジェントで電動化された製品を通じて変革を推進し、未来のモビリティを創造しています。このプレミアム自動車ブランドは、世界 100 以上の市場で展開されています。そのグローバルな生産ネットワークは 12 カ国 21 拠点に及び、8 万 8,000 人以上の従業員が Vorsprung durch Technik（技術による先進）の精神のもと結束し、勇気、情熱、責任、そして信頼により、100 年以上にわたる自動車製造の伝統を未来に向けて再解釈しています。2026 年、アウディはモータースポーツの DNA を大胆に体現すべく、ファクトリーチームとして Formula 1 に参入します
また、アウディ グループには、スーパーカーメーカーのランボルギーニ、ラグジュアリーブランドのベントレー モーターズ、そしてモーターサイクルメーカーのドゥカティが含まれます。

アウディ グループの詳細については、 こちらをご覧ください。